



ベトナム証券市場ニュース 8月14日

VN 指数は金融セクターがけん引し上昇 (VN-Index +1.81%)

- 本日の VN 指数は大きく上昇して寄り付いたが、利益確定売りと思われる動きにより上昇幅は縮小した。
- 前場の中盤で、保険、銀行、証券関連株式に活発な資金流入があり、指数は史上最高値となった。
- 上昇トレンドは継続し、本日の高値付近で取引が終了した。他のセクターに特に目立った動きはなかった。
- 市場全体では 156 銘柄が上昇、170 銘柄が下落、51 銘柄が横ばい。
- 売買代金は 52.8 兆ドンに達し、前営業日比 5.5%下落した。

VN30 は力強く上昇 (VN30 +2.28%)

- VN30 構成銘柄では 22 銘柄が上昇、8 銘柄が下落。
- VJC (+6.99%)がストップ高を記録。MBB (+6.98%)や VPB (+6.94%)、ACB (+6.94%)、HDB (+6.91%)などの銀行関連株式もストップ高となった。
- 一方、GVR (-1.68%) と MSN (-1.28%)、 FPT (-1.24%) が 1%以上の下落を記録。

セクター・個別株の動き

- 銀行セクターはベトナム国家銀行が金融機関および外国銀行のベトナム支店の準備預金規制を改正する通達を発表したことが好感された。特に注目されたのは、(信用機関法に基づき、特別管理下にある商業銀行を買収した金融機関に対し、準備預金率を 50%削減できる条項が新たに追加されたことだ。

- ベトナムの米産業は 2025 年 1 月～ 7 月にかけての売り上げが、1 t あたり 541 アメリカドル（前年同期比－18.4%）と難しい状況に立たされている。価格の下落によって多くの企業の利益率が減少し、原材料費の負担も同時にのしかかった。2025 年第 2 四半期に市場が調整局面に入ったため、業界内での格差が露呈する結果となった。
- 本日の取引では、外国人投資家が 2 兆 1,530 億ドンの売り越しとなった。特に HPG（+0.36%）と FPT（-1.24%）、SSI（+0.14%）が最も売り越された。一方で、VJC（+6.99%）が大きく買い越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。